

アナスタシアブルーが差し切る

馬産地の日高では大不況が続いている。ここ数年で数百の中小牧場が廃業し、社台グループの寡占状態が顕著になっている。今回の出走馬も、半数が社台関係の馬だ。9番のナオミノユメから12番のジョウドヴィーヴルまで5頭連続で、ノーザンファーム生産馬が並んでいる。

今年の冬の天候は安定し、晴天が続いている。今日（12月10日）も、空は晴れあがって、雲ひとつない。今日のNHKテレビは、「坂の上の雲、旅順総攻撃」の再放送をやっている。馬券の中心は、アナスタシアブルーだ。

相手は、娘の友達になぜかナオミという子が多いので、隣枠のナオミノユメ。天気のいい日には、風の歌がさわやかだから、大外枠サウンドオブハート。欧州もアメリカも不況で東洋の時代になりつつあるから、オリエントチャームの子ガーネットチャーム。

この3馬に絞って、馬単、馬連を買う。

アナスタシアブルーは、デビューの新馬戦のマイルを驚くような末脚で、2着に4馬身差をつけて圧勝した。大外から、まとめて差し切ってほしい。

[第63回阪神ジュベナイルフィリーズ 1600M]

- 1-1 アンチュラス(牝2、川田将雅・安田隆行)
- 1-2 エイシンキンチェム(牝2、和田竜二・高野友和)
- 2-3 アラフネ(牝2、吉田隼人・高橋裕)
- 2-4 マイネボヌール(牝2、酒井学・宮徹)
- 3-5 ファインチョイス(牝2、岩田康誠・領家政蔵)
- 3-6 スイートスズラン(牝2、川島信二・荒川義之)
- 4-7 レディーメグネイト(牝2、飯田祐史・飯田明弘)
- 4-8 イチオクノホシ(牝2、M.デムーロ・矢野英一)

- 5-9 ナオミノユメ(牝2、北村友一・吉田直弘)
- 5-10 アナスタシアブルー(牝2、藤岡康太・松田国英)
- 6-11 アイムユアーズ(牝2、I.メンディザバル・手塚貴久)
- 6-12 ラシンティランテ(牝2、藤岡佑介・友道康夫)
- 7-13 ジョワドヴィーヴル(牝2、福永祐一・松田博資)
- 7-14 プレノタート(牝2、佐藤哲三・牧浦充徳)
- 7-15 トーセンベニザクラ(牝2、藤田伸二・柴崎勇)
- 8-16 エピセアローム(牝2、浜中俊・石坂正)
- 8-17 ガーネットチャーム(牝2、北村宏司・鹿戸雄一)
- 8-18 サウンドオブハート(牝2、武豊・松山康久)